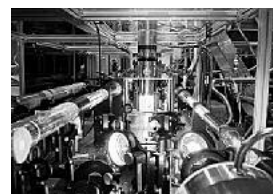


日本原子力研究開発機構 関西光科学研究所

会期：2010年8月18日（水）12：15～8月20日（金）15：00 2泊3日

日本原子力研究開発機構 関西光科学研究所は、その名のとおり「光」を研究対象とした国内でも有数の研究開発機関です。「光」の中でも特に「レーザー」はさまざまな優れた特徴をもった「光」であり、私たちの身近な生活の中でも、光通信、照明、CD/DVDプレーヤー、手術用のレーザーメス、計測器、コンピュータのICチップの制作などさまざまな分野で活躍しています。関西光科学研究所では、より最先端のレーザー開発やレーザー技術を活用した研究活動を行っています。

今回のキャンプでは、2日目に、3つのテーマでコースを設定。各コースが設定する実験や演習を通して、「研究者」を体験できます。



会場

独立行政法人 日本原子力研究開発機構
関西光科学研究所
京都府木津川市梅美台8-1-7
(近鉄京都線「奈良駅」下車、バス約20分)
URL：http://www.wapr.kansai.jaea.go.jp
宿泊場所：関西光科学研究所 交流棟（研究所構内）

募集人数

15名

キャンプのプログラム内容（予定）

(1) 「光」の科学

「光」は私たちのまわりでもっとも身近なもののひとつです。みなさんも生まれた時から自然に何の疑問もなく受け入れているのではないのでしょうか。しかし科学の世界では、「光」は長く深い歴史を持つ研究対象であって、今も中心にあります。普段の生活の中ではまったく意識していない事柄も、科学的には「光」が重要な役割を担っていて、「光」を利用した科学技術は私たちの生活に大きな助けになっています。このキャンプの中で、何気なく生活の一部としてある「光」を、あらためて「科学」という立場から考えてみませんか。

- ① 関西光科学研究所の研究を知る
- ② 「光科学」への入り口

(2) 関西光科学研究所を体験する

2日目は、研究所の装置・機器を使った実習です。「光」の研究に触れていただくため、研究者スタッフが独自に考えたテーマを3つ設定します。それぞれのコースを選び、研究者とともに、実習や演習を体験します。

(3) グループで発表する

2日目の夜は、研究者とのチュートリアルが設けられています。この場では何でも質問可能です。最終日は、レポートを作成します。最後に発表会があり、質疑応答・意見交換を行います。このときは、あなたも「研究者」！

スケジュール（予定）

1日目 8月18日（水）

12:15 「近鉄奈良駅」東改札に集合
13:00～13:25 開講式
13:30～14:30 関西光科学研究所の研究紹介
14:40～16:10 「きつぷ光科学館ふおとん」見学
16:20～17:00 「光科学」への入り口
17:00～17:30 オリエンテーション
18:00～19:30 講師等との交流会（コースアピール）

2日目 8月19日（木）

9:00～12:00 コースA～C（前半）
コースの内容は当日までのお楽しみ
12:00～13:00 昼食
13:00～17:30 コースA～C（後半）
19:00～21:00 チュートリアル

3日目 8月20日（金）

9:00～10:00 発表準備
10:00～12:00 レポート作成
12:00～13:00 昼食
13:00～14:30 発表会（質疑応答を含む）
14:30～15:00 閉講式

1、2日目の夜は宿舎でミーティングを行います。

プログラムの関連図書、Webサイト紹介

「らくらく図解 光とレーザー」
著者：陳軍、山本将史 出版社：オーム社（1,995円）

Webサイト：子ども科学技術白書
「時空船フォトン号の冒険『量子ビームの世界』」
URL：http://www.mext.go.jp/a_menu/kagaku/kodomo/07041706.htm